

司 会 ①土屋英兄 ②当麻哲兄 ③岸兄

奏 楽

祈 禱 ①三畑兄 ②山口兄

賛 美 聖歌498番 (主は道を日々つられる)
(心静かに)

主の祈り

聖 書 ① ヨハネによる福音書15章7～11節
②③ マルコによる福音書9章1～8節

音 楽 ① 倉知契師
②③ WINGS

証 詞 ① 吉原万人兄(千晶姉・十也君・百希君)

メッセージ ① 「実を多く実らせて」 森屋幹伝道師
②③ 「神の国が力をもって来る」 大川従道牧師

賛 美 「主のみ手に」(503番)(献金・東京伝道のため)

頌 栄 「ハレルヤ」

祝 禱

「また、イエスは言われた。『はっきり言っておく。ここに一緒にいる人々の中には、神の国が力にあふれて現れるのを見るまでは、決して死なない者がいる。』」(マルコ9の一・新共同訳)

【大和ニュース】

- * 来週は特別集会。マレーシアからレイモンド・ムーイ師が来られます。『いやしの集会』です。祈りに祈ってご参加下さい。3月10日(日)昼2時。当チャペルにて。
- ・送迎バスの時刻は、13時45分。大和駅相鉄口より。
- ・本日、入門講座(3回シリーズ)。ICA禱援会、ヨシユア会、役員会(2時)、J.Plusあり。
- ・今週も祈禱会を大切に！ 聖餐式はすばらしいです。説教は大川牧師。
- ・準備祈禱会は、金曜夜9時～10時半。説教は丸藤補教師。すばらしい祈り込みの会です。
- ・週末礼拝・Weekend ワークショップは、土曜夕方6時～。説教は倉知副牧師。
- * ご婚約おめでとうございます！ 紅林健吾様と池上愛子様。本日第3礼拝後。

石の枕

<奇跡の軌跡> 4

教会の送迎バスに乗り遅れた私は、大和駅前のタクシーに乗りました。

「あの一、大和教会までお願いします！」<はい、分かりました。>

しばらくして運転手さん<あそこは、牧師さんがいいから、人が集まることで有名ですよ！ 葬式も結婚式も行っていますし、FMラジオでも放送しているですよ！ この地域の人は幸せですネ！>と言っておられ、私も思わず、相づちを打ちました。うれしくてメモをポストに。オーバーちゃんの独り言。

牧師の感想。私もこのタクシーに乗ってみたい?! 皆さんにお願いがあります。町のお店でも、バスの乗り降り、タクシーの乗り降りでも、笑顔で感謝の言葉、あいさつを忘れないようにして下さい。初代教会は「すべての人に好意を持たれていた」(使徒2の47)とあります。町での評判がよいことは、主の喜ばれることであり、教会成長の重要課題です。

前回述べましたように、一代目の牧師は4ヶ月、二代目は10年、三代目は3年(大村昌夫先生。児童伝道で有名。)で交替した。

教会が今日のような質も量も祝されている歴史的背後には、多くの苦しみを経て、「荒野で主の恵みを得た」ことを忘れてはならない。そして、過去の牧師が誰であれ、どうであれ、すべては、主のみ手の中でプラスに変えられているだけではなく、その荒野体験こそが恵みであったことを認識すべきことであろう。心から主の聖名を崇めます。

開拓期ですから止むを得ないことですが、三代目の牧師家族は、3人のお子様を牧師館なしで、礼拝堂の裏とその2階の二間(日曜は日曜学校で使った)で育てられた。主に在るご苦労とはいえ、不自由さを耐え、主と教会に仕えて下さった。心から尊敬し、主からの豊かな報いをお祈りします。

あの有名なヤオヤの裏の教会は、二代目の牧師の時代、1961年のご献堂でした。M家では、息子さんの大学受験のための資金を捧げられ、車田先生の配慮もあって、夢のような礼拝堂が建てられた。内外で評判になった。開拓を始めて8年目の大快挙であった。このような血の出るような犠牲があって、今日の祝福があることを心にとどめたい。評判のよい教会の裏には、必ず何かがある。

※本日の週報に開拓伝道 60 周年の記念誌に関するお知らせが挟んであります。是非ご協力ください。

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう!

Aコース:マルコ9章～12章 Bコース:民数記30章～申命記10章